

## 5. 参加してみよう

平和学習を進めていくためには、指導者自身が学習して戦争や原爆の認識を深めていくことが大切です。諸団体が学習会や講演会などを行っており、積極的に参加してみましょう。

広島平和教育研究所は、毎年7月～8月に「ヒロシマ平和体験学習」を実施しています。各学校への案内やホームページに日時や内容をお知らせしています。被爆電車に乗って被爆体験を聞いたり、戦跡をめぐるフィールドワークに参加してみませんか。

### ① ヒロシマ体験平和学習

#### ア 被爆建造物写生大会（毎年7月末実施）

講師から被爆体験を聞いた後、平和公園周辺にある被爆建造物を写生します。

#### イ 被爆電車に乗り被爆体験を聞く会（毎年8月4日実施）

被爆電車に乗り、電車内で被爆者から被爆当時の話を聞きながら市内をめぐる。

#### ウ 広島の戦跡をめぐるフィールドワーク（毎年8月4日実施）

広島市内にある戦争・原爆遺跡を講師の案内でバスでめぐります。軍都広島について知ることもできます。

《問い合わせ先》広島平和教育研究所（広平研） <http://www.hipe.jp/>

TEL. 082-264-1751/FAX. 082-264-1757

### ② 戦争・被爆体験を聞こう

ア 戦争・被爆体験を聞く会（広平研） 9月と2月に開催 ※問い合わせ先：上記に連絡先あり。

#### イ 被爆体験講話

○広島平和教育研究所（広平研） ※問い合わせ先：上記に連絡先あり

○広島平和記念資料館 TEL. 082-541-5544 HP ; <http://hpmuseum.jp>

○広島県原爆被害者団体協議会（被団協） TEL:082-241-7226/FAX:082-241-6700

### ③ 戦争追体験の旅に参加してみよう

○日本の加害をたどる旅～マレーシア・シンガポール（8月）

日本軍（歩兵第十一連隊など）による華人虐殺の追悼碑を訪れ、戦争体験者から証言を聞いたりします。

※5月上旬、日程・コース等が発表されるようです。

《問い合わせ先》アジア・フォーラム横浜 HP (<https://asiafyukohama.jimdofree.com>)

### ④ 戦没者原爆死没者追悼式&「平和のつどい」

広島市以外でも県内各地で市・町主催の戦没者原爆死没者追悼式や「平和のつどい」が開催されています。

○戦没者原爆死没者追悼式・平和祈念式典（市・町主催）

・三原市…戦没者原爆死没者追悼式・平和祈念式典（8月）

・大竹市…原爆死没者追悼・平和祈念式典（8月6日）

・福山市…原爆・福山戦災死没者慰霊式（8月8日）

・東広島市…原爆死没者慰霊式（8月）

・神石高原町…原爆死没者慰霊祭（3年に一度10月に実施。前回2018年に実施）

○「平和のつどい」（市主催）

・福山市…市民平和のつどい・市民平和大会（8月8日）

・三次市…三次市平和祈念事業「平和のつどいMIYOSHI」（8月第1土曜日）

※これ以外に各市町の被爆者団体が主催する原爆死没者慰霊祭（追悼式）が実施されていますが、学校関係者（教職員・生徒）が参列できるかどうかは被爆者団体に確認する必要があります。

※追悼式・「平和のつどい」の開催日時・場所は、各市町の役所（支所）に問い合わせして下さい。

## ⑤ 原水爆禁止世界大会（毎年8月上旬開催） 主催：原水爆禁止日本国民会議

- 1日目 平和行進～開催総会（全体会）
- 2日目 分科会（核軍縮，原子力問題，フィールドワークなどの），子どもの広場（碑めぐり，灯ろうづくりなど）
- 3日目 まとめ集会

《問い合わせ先》広島平和教育研究所（P. 81 に連絡先あり）

## 6. くわしく知ろう

### (1) 資料館に行ってみよう

資料館には，戦争や原爆に関する貴重な資料が展示してあります。現物資料や説明を見ることで，戦争や原爆をよりリアルに捉えることができます。県内にある資料館に足を運んでみましょう。また，県外や海外に出かける機会があれば，その地域にある資料館にも寄ってみましょう（(2) の平和博物館を参照）。

- ① 広島平和記念資料館（広島市） <http://hpmmuseum.jp/>
- ② 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館（広島市） <https://www.hiro-tsuitokinenkan.go.jp/index.php>
- ③ 大久野島毒ガス資料館（竹原市） <http://www.city.takehara.lg.jp/machitukuri/dokugasusiryokan.html>
- ④ 福山市人権平和資料館（福山市） <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/jinkenheiwa/>
- ⑤ ホロコースト記念館（福山市） <http://www.urban.ne.jp/home/hec-jpn/>
- ⑥ 三良坂平和美術館（三次市） <https://www.mirasaka-heiwa.jp/>

### (2) 平和博物館リスト及び平和に関するホームページ

- 広島平和教育研究所 <http://www.hipe.jp/>
- 広島市立大学広島平和研究所 [https://www.hiroshima-cu.ac.jp/peace\\_j/](https://www.hiroshima-cu.ac.jp/peace_j/)
- 中国新聞ヒロシマ平和メディアセンター <http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?lang=ja>
- 長崎大学核兵器廃絶研究センター <http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/>
- 声語りつぐ戦争：朝日デジタル <https://www.asahi.com/special/koe-senso/>
- 原水爆禁止日本国民会議（原水禁） <http://www.peace-forum.com/gensuikin/>
- 平和博物館（日本） ※広島県関係は，(1) を参照。
  - ・長崎原爆資料館（長崎市） <https://nagasakipeace.jp/japanese.html>
  - ・国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館（長崎市） <https://www.peace-nagasaki.go.jp/>
  - ・岡まさはる記念・長崎平和資料館（長崎市） <https://www.okakinen.jp/>
  - ・沖縄県平和祈念資料館（沖縄県糸満市） <http://www.peace-museum.pref.okinawa.jp/>
  - ・ひめゆり平和祈念資料館（沖縄県糸満市） <http://www.himeyuri.or.jp/JP/top.html>
  - ・佐喜真美術館（沖縄県宜野湾市） <http://sakima.jp/>
  - ・わびあいの里「ヌチドゥタカラの家」（沖縄県伊江島） <http://wabiai.holy.jp/>
  - ・対馬丸記念館（那覇市） <http://www.tsushimamaru.or.jp>
  - ・都立第五福竜丸展示館（東京都江東区） <http://d5f.org/>
  - ・東京大空襲・戦災資料センター（東京都江東区） <http://www.tokyo-sensai.net/>
  - ・わだつみのこえ記念館（東京都文京区） <http://www.wadatsuminokoe.org/>

- ・在日韓人歴史資料館（東京都港区） <http://www.j-koreans.org/index.html>
- ・女性たちの戦争と平和資料館（東京都新宿区） <https://wam-peace.org/>  
— 戦時性暴力、「慰安婦」問題の被害と加害を伝える日本初の資料館
- ・原爆の凶丸木美術館（埼玉県東松山市） <http://www.aya.or.jp/~marukimsn/>
- ・戦没画学生慰霊美術館「無言館」（長野県上田市） <http://mugonkan.jp/>
- ・杉原千畝記念館（岐阜県八百津町） <http://www.sugihara-museum.jp/>
- ・立命館国際平和ミュージアム（京都市） <http://www.ritsume.ac.jp/mng/er/wp-museum/>
- ・舞鶴引揚記念館（京都府舞鶴市） <http://m-hikiage-museum.jp/>
- ・大阪国際平和センター「ピースおおさか」（大阪市） <http://www.peace-osaka.or.jp/>
- ・堺市立平和と人権資料館（大阪府堺市）  
<http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/jinken/jinken/heiwa-jinkenshiryokan/index.html>
- ・回天記念館（山口県周南市） <http://www.city.shunan.lg.jp/site/kaiten/14486.html>
- ・平和資料館・草の家（高知市） <http://ha1.seikyuu.ne.jp/home/Shigeo.Nishimori/>
- ・知覧特攻平和会館（鹿児島県知覧市） <http://www.chiran-tokkou.jp/>

## ○平和博物館（外国）

### 〈韓国〉

- ・独立記念館（天安市） <http://global.i815.or.kr/jp/>
- ・植民地歴史博物館（ソウル市） <http://minjok.jp.cafe24.com/?cat=6>
- ・安重根義士記念館（ソウル市） <http://www.ahnjunggeun.or.kr/index.html>
- ・戦争と女性人権博物館（ソウル市） <http://www.womenandwarmuseum.net/>
- ・原子爆弾被害者資料館（慶尚南道・陝川） 慶尚南道陝川郡陝川邑盈倉里 443-4
- ・国立日帝強制動員歴史館（釜山市） <http://museum.ilje.or.kr/jap/Main.do>

### 〈中国〉

- ・侵華日軍南京大虐殺遭難同胞記念館（南京市） <http://www.nj1937.org>
- ・中国人民抗日戦争記念館（北京市豊台区・盧溝橋） <http://www.1937china.org.cn>
- ・九・一八事変博物館（遼寧省瀋陽市） <http://www.918museum.org.cn>
- ・侵華日軍第七三一部隊罪証陳列館（黒竜江省ハルビン市） <http://www.731museum.org.cn>
- ・東北烈士記念館（ハルビン市）
- ・平頂山惨案遺蹟記念館（遼寧省撫順市）
- ・撫順戦犯管理所（撫順市）

### 〈シンガポール〉

- ・旧フォード工場（1942年2月15日に英国軍が旧日本軍に降伏した場所）  
シンガポール国家公文書館による第二次世界大戦の展示がされ、イギリスの降伏と日本の占領のできごとを紹介した戦争博物館。  
[https://www.visitsingapore.com/ja\\_jp/see-do-singapore/history/history-museums/former-ford-factory/](https://www.visitsingapore.com/ja_jp/see-do-singapore/history/history-museums/former-ford-factory/)
- ・チャンギ博物館  
[http://www.visitsingapore.com/ja\\_jp/see-do-singapore/history/history-museums/changi-museum/](http://www.visitsingapore.com/ja_jp/see-do-singapore/history/history-museums/changi-museum/)

### 〈タイ〉

- ・泰緬鉄道博物館（カンチャナブリ） <http://www.tbrconline.com/>

### 〈米国〉

- ・USS アリゾナ記念館（ハワイ） <http://jp.pearlharborhistoricsites.org/>

### 〈ヨーロッパ〉

- ・アウシュヴィッツ・ビルケナウ博物館（ポーランド） <http://auschwitz.org/en/>

※事前に休館日、改修工事（リニューアル）の期間等を確認して行きましょう。

(3) 平和に関する図書・視聴覚教材リスト

○「平和に関する図書」

	低学年・中学年			高学年・中学生		
	作品名	作者名	出版社名	作品名	作者名	出版社名
戦争とはなにか	へいゆってどんなこと	浜田桂子	童心社	木かげの家の小人たち	いぬいとみこ	福音館書店
	ぼくがラーメン食べてるとき	長谷川義史	教育画劇	あたらしい戦争ってなんだろう？	山中恒・山中典子	理論社
	一つの花	今西祐行	ポプラ社	月と星の首飾り	立原えりか	講談社
	100ばんめのさる	ケーン・キース・ジュニア	国土社	今 イラクで起きていること	平田伊都子	汐文社
	なぜ あらそうの？	ニコライ・ポポフ	BL出版	機関銃要塞の少年たち	ロバート・ウェストール	評論社
	せんそう	エリック・バトウー	ぼるぷ出版	おとなはなぜ戦争するの？	子どもの声を聞く児童文学者の会	新日本出版社
	いりまめ	生涯寿美子	童心社	アンネの日記	アンネ・フランク	文春文庫
	ハコちゃん	今西祐行	実業之日本社	北の逃亡者	たかしよいち	理論社
	マリアンナとパルージャ	東 ちづる	主婦と生活社	きけわだつみの声	戦没学生手記	岩波文庫
	みどりのゆび	M・ドリュホン	岩波書店	花吹雪のごとく	竹崎有斐	福音館書店
	風が吹くとき	レイモンド・ブリッグズ	あすなる書房	ちちへの四つの質問	ホルスト・ブリガー	偕成社
			父さんはどうしてヒトラーに投票したの？	ディディエ・デニクス	解放出版社	
占領と侵略	たみちゃんの長い夜	福山支区平和教育委員会	広島平和教育研究所	いっぱいの水	坪田理基男	小峰書店
	陳さんといちよう	交流をすすめる会	広島平和教育研究所	ぼくの満州—漫画家たちの敗戦体験記	ちばてつや	亜紀書房
	ひでちゃんとよばないで	おぼまこと	小峰書店	孫に語り伝える満州	坂本龍彦	岩波ジュニア新書
	かむさはむにだ	村中季依	偕成社	消えた国旗	斉藤尚子	岩崎書店
	キムの十字架	和田 登	ぼるぷ出版	ハルビンの空	河野文江	オンタイムズ
	えっちゃんのせんそう	岸川悦子	文溪堂	お星さまのレーベル	小林千登勢	金の星社
				はるかな鐘の音	堀内純子	講談社
戦時下のくらし	えんぴつびな	長崎源之助	金の星社	兄貴	今江祥智	理論社
	ぼくは弟とあるいた	小林豊	岩崎書店	大人になれなかった弟たち	米倉斉加年	理論社
	ななしのごんべさん	田島征彦・吉村敬子	童心社	ガラスの花嫁さん	長崎源之助	偕成社
	おかあさんの木	大川悦生	ポプラ社	少年H（上・下）	妹尾河童	講談社文庫
	せんせい	岸川悦子	佼成出版社	地図にない島へ	武田英子	農文協
	ぐみ色の涙	最上一平	新日本出版社	ガラスのうさぎ	高木敏子	金の星社
	ペドロの作文	アントニオ・スカルメタ	アリス館	優しさと強さと	早乙女勝元	小学館
	おばあさんのとっくり	砂田弘	岩崎書店	あの戦争の中にぼくもいた	石浜みかる	国土社
	戦火の中の子どもたち	岩崎ちひろ	岩崎書店	詩集：私が一番きれいだったとき	茨木のり子	岩崎書店

	低学年・中学年			高学年・中学生		
	作品名	作者名	出版社名	作品名	作者名	出版社名
				二十四の瞳	坪井栄	光文社
			この世界の片隅に (全3巻)	こうの史代	アクションコミックス	
空襲	後ろの正面だあれ	海老名香世子	金の星社	明日が来なかった子どもたち	鶴文乃	サンパウロ
	おぼけ煙突の歌	早乙女勝元	理論社	東京大空襲	早乙女勝元	岩波ジュニア新書
	東京大空襲物語	早乙女勝元	金の星社	ほりよをみた日	稲垣昌子	理論社
	すずかけ通り三丁目	あまんきみこ	ポプラ社	ムッチャン	中尾町子	山口書店
	兄ちゃんのいた夏	今江祥智	理論社			
	猫は生きている	早乙女勝元	理論社			
	ほのおの夜	今江祥智	理論社			
	火垂るの墓	野坂昭如	新潮社			
焼けあとのちかい	半藤一利	大月書店				
学童疎開	大もりいっちょう	長崎源之助	偕成社	神がくしの八月	さねとうあきら	偕成社
	ゲンのいた谷	長崎源之助	実業之日本社	谷間の底から	柴田道子	岩波書店
	夜のかげぼうし	宮川ひろ	講談社	字のないはがき	向田邦子	小学館
	十六地蔵物語—戦争で犠牲になった子どもたち	原田一美	文研出版	ボクちゃんの戦場	奥田継夫	理論社
				れくいえむ	郷静子	文春文庫
動物たち	かわいそうなぞう	つちやゆきお	金の星社	あのこ	今江祥智	理論社
	チロヌップのきつね	たかはしひろゆき	金の星社	マヤの一生	椋 鳩十	大日本図書
	ゆみことつばめのおはか	今西祐行	偕成社			
	サーカスのぞう	鶴見正夫	金の星社			
	さよならカバくん	早乙女勝元	金の星社			
	ぼうさまになったカラス	松谷みよ子	偕成社			
	そしてトンキーもしんだ	たなべまもる	国土社			
幼い命	赤ずきんちゃん	岩崎京子	国土社	十日間のお客	川口志保子	小峰書店
	ちいちゃんのかげおくり	あまんきみこ	あかね書房	森の中の魚	前川康男	フレーベル館
	えっちゃんのせんそう	岸川悦子	文溪社	大人になれなかった弟たちに	米倉斉加年	偕成社
戦場・軍隊	生きていた兵隊	松谷みよ子	国土社	蒼い記憶	まさきまき	草土文化
	ころりんすっとなん	小林純一	童心社	神風特攻隊の攻撃	高木俊朗	偕成社
	にげだした兵隊	竹崎有斐	岩崎書店	すみれ島	今西祐行	偕成社
	兵隊さんのくつ	宮本泰子	講談社	石垣りん詩集：～「崖」「挨拶」	石垣りん	岩波文庫
	焼けあとの白鳥	長崎源之助	大日本図書	戦火と死の島に生きる	菅野静子	偕成社
	二十号室の主人	斉藤了一	理論社	インパール	高木俊朗	文芸春秋社
			海の城	渡辺清	朝日新聞社	

沖繩戦	低学年・中学年			高学年・中学生		
	作品名	作者名	出版社名	作品名	作者名	出版社名
	おきなわ 島のこえ	丸木俊・位里	小峰書店	かんからさんしん物語	嶋津与志	理論社
	ぼくとガジュマル	下嶋哲朗	童心社	ひめゆりの少女十六歳の戦場	宮城喜久子	高文研
	白旗の少女	比嘉富子	講談社	ちむどんとんー沖繩戦ー母から命へ	金城明美	那覇出版社
	昭南丸と沖繩の少年たち	宮良 作	草土文化	光と風と雲の樹と	今西祐行	偕成社
	水筒	新里堅進	新潮社	南風の吹く日	下嶋哲朗	童心社
	そてつ祭り	下嶋哲朗	理論社	ヨーンの道	下嶋哲朗	理論社
	対馬丸	大城立裕	理論社	波照間からの旅立ち	赤座憲久	小峰書店
	とべぼくの鳩よ	下嶋哲朗	金の星社	さとうきび畑の唄	遊川和彦	汐文社
	わかれのけむり	下嶋哲朗	新日本出版社	白旗の少女	比嘉富子	講談社
	忘れな石	宮良 作	草の根出版会	りゅうこの白い旗	新川 明	築地書店
				野坂昭如戦争童話集沖繩編ウミガメと少年	野坂昭如	講談社
原爆	アオギリのねがい	絵本をつくる会	広島平和教育研究所	あるハンノキの話	今西祐行	実業之日本社
	青葉学園物語	吉本直志郎	ポプラ社	石うすのうた	壺井栄	岩崎書店
	おこりじぞう	山口勇子	金の星社	いしぶみ	広島テレビ	ポプラ社
	とうろうながし	丸木俊・位里	偕成社	川とノリオ	いぬいとみこ	理論社
	トビウオのぼうやはびょうきです	いぬいとみこ	金の星社	木はいきかえった	大川悦生	新日本出版社
	二年二組はヒヨコのクラス	山下多美子	理論社	ヒロシマのうた	今西祐行	岩崎書店
	ヒロシマのエノキ	長崎源之助	童心社	原爆詩集	峠三吉	合同出版
	まちゃんと	松谷みよ子	偕成社	うましめんかな	栗原貞子	詩集刊行の会
	わたしのヒロシマ	森本順子	金の星社	八月の少女たち	大野充子	新日本出版社
	折り鶴の子どもたち	那須正幹	PHP研究所	黒い雨	井伏鱒二	新潮文庫
	北の天使南の天使	吉本直志郎	ポプラ社	夏の花	原 民喜	新潮文庫
	金魚がきえた	吉野和子	汐文社	原爆の子	長田 新	岩波書店
	げんさん	大野充子	あすなろ書房	少年のヒロシマ	四国五郎	新日本出版社
	さだ子と千羽づる	シャンテ	アトリエ	白い町ヒロシマ	木村靖子	汐文社
	つるのとぶ日	大野充子	講談社	碑 (いしぶみ)	広島テレビ	ポプラ社
	伸ちゃんのさんりんしゃ	児玉辰春	童心社	ヒロシマ語り部の歌	大野充子	汐文社
	とうちゃんの涙	下村仁一	汐文社	スカーフは青だ	山口勇子	金の星社
	絵本はだしのゲン	中沢啓治	汐文社	天に焼かれる	金崎 是	新日本出版社
	8月がくるたびに	おおえひで	理論社	ヒロシマの少女	大野充子	岩崎書店
	ピカドン	丸木俊・位里	小峰書店	広島長崎からの伝言	大川悦生	汐文社
ヒロシマのうた	今西祐行	岩崎書店	ふたりのイーダ	松谷みよ子	岩崎書店	

	低学年・中学年			高学年・中学生		
	作品名	作者名	出版社名	作品名	作者名	出版社名
原爆	まっ黒なおべんとう	児玉辰春	新日本出版社	ぼくは生きたかった	名越謙蔵・操	講談社
	ミヨちゃんの笛	白井史朗	汐文社	ヒロシマのうた	今西祐行	ひくまの出版
	よっちゃんのビー玉	児玉辰春	新日本出版社	ことりになったエノキ	白木恵委子	新日本出版社
	かあさんのうた	大野充子	ポプラ社	この世界の片隅に	こうの史代	双葉社
	ドームがたり	アーサー・ビーナード	玉川大学出版社	夕凧の街桜の国	こうの史代	双葉社
	海をわたった折り鶴	石倉欣二	小峰書店	赤い背中 谷口さんの原爆	証言 谷口稜暉	長崎文献社
	わたしのヒロシマ	森本順子	金の星社	さがしています	アーサー・ビーナード	玉川大学出版部
	平和のたからもの大きく育て、被爆くすの木の子どもたち!	寺田志桜里	くもん出版	折り鶴の子どもたち原爆症とたたかった佐々木禎子と級友たち	那須正幹	PHP研究所
	もえたじゃがいも	入野忠芳	汐文社	8時15分広島で生きぬいて許す心	美甘章子	講談社エディトリアル
	むかえじぞう	吉本直志郎	ポプラ社	被爆電車75年の旅	小野塚謙太	ザメディアジョン
	アサガオ	むらはしこまち	らくだ出版	ある晴れた夏の朝	小出鞠るい	偕成社
	貝の鈴	山口勇子	大日本図書	詩画集小さな祈り	吉永小百合	汐文社
	小さな赤いてぶくろ	西野綾子	ひくまの出版	第二楽章ヒロシマの風長崎から	吉永小百合	徳間書店
	紙芝居「ちっちいこえ」 (丸木俊・位里の原爆の図より)	アーサー・ビナード	童心社	絵で読む広島 の原爆	那須正幹	福音館書店
戦争の傷跡	アンナの赤いオーバー	H・ジューフェルト	評論社	写真詩集たった一発の爆弾でヒロシマ20万人ナガサキ10万人が死んだ 語りつぐ戦争体験	労働教育センター編集部編 日本児童文学者協会	労働教育センター 草土文化
	7本の焼けイチョウ	日野多香子	くもん出版	地平線までのうずまき	杉みき子	理論社
	炎の中からぼくを呼ぶ	中野幸隆	文研出版	ライヤンツリー のうた	たかしよいち	理論社
				お星様のレール	小林千登勢	金の星社
				長い冬の物語	鶴見正夫	あかね書房
				八月の最終列車	古世古和子	新日本出版社
戦争と平和の時代	とうろうながし	松谷みよ子	偕成社	石のなかから	栗原貞子	詩集刊行の会
	わすれないで(第五福竜丸ものがたり)	赤坂三好	金の星社	あの空にも悲しみが	李 潤福	小峰書店
	おかあさんの紙びな	長崎源之助	岩崎書店	流れる星は生きている	藤原てい	中公文庫
	パパママバイバイ	早乙女勝元	草土文化	はた	栗原貞子	詩集刊行の会
	すべての子どもたちのために一子どもの権利条約	キャロライン・キャッスル	ほるぷ出版	ヒロシマ・アウシュビッツをわすれまい	栗原貞子	詩集刊行の会

戦争と平和の時代	低学年・中学年			高学年・中学生		
	作品名	作者名	出版社名	作品名	作者名	出版社名
	村いちばんのさくら らの木	栗栖良夫	岩崎書店	二つの悲しみ 復員手記	杉山竜丸	光村図書：中3 国語（2006～ 2011年）
	おにいちゃん死んじ ゃったーイラクの子 どもたちとせんそう	谷川俊太郎	教育画劇	トットちゃんと アフガニスタン の子どもたち	田沼武能	岩崎書店
	マザー・テレサ	たかはしきよし	フレーベル館	沖縄の歩いた道	新崎盛輝	ポプラ社
	ユンポギの日記	イー・ユンポギ	太平出版社	ヒロシマというとき	栗原貞子	詩集刊行の会
	はらっぱ	西村繁男	童心社	夜あけ朝あけ	住井すゑ	理論社
	わたしのヒロシマ いもうと	松谷みよ子	偕成社	とうさんぼく戦 争を見たんだ	安藤美紀子	新日本出版社
	ハロー・ディア・エ ネミー～こんにち は敵さんさようなら戦 争	グードルン・パ ウゼバンク	くもん出版	泥かべの町ーア フガンを生きぬ く少女	デボラ・エリス	さ・え・ら書 房
	アレクセイと泉の はなし	本橋成一	アリス館	ベトナムのダー ちゃん	早乙女勝元	童心社
	ぼくのみらクルね こネグロ	オスバルド・ソ リアーノ	アリス館	焼けあとの白鳥	長崎源之助	大日本図書
	彼の手は語りつぐ	パトリシア・ポ ラッコ	アリス館	屋根裏部屋の秘 密	松谷みよ子	偕成社
	はてな？なぜかし ら？国際問題	池上彰	教育画劇	6号室のなかま たち	ダニエラ・カル ミ	さ・え・ら書 房
	へいわってどんな こと	浜田桂子	童心社	心の国境をこえ て	ガリラ・ロンファ デル・アミット	さ・え・ら書 房
	へいわってすてき だね	安里有生	ブロンズ新社	それでも私は戦 争に反対します	(株)日本ペン クラブ	平凡社
	ぼくがラーメンた べてるとき	長谷川義史	教育画劇	日本は本当に平 和憲法を捨てる のですか？	C・ダグラス・ ラミス他	平凡社
	地雷ではなく花を ください	柳瀬房子・葉祥 明	自由国民社	地雷の村で「寺子屋」 づくりカンボジアひと りNGO・栗本英世の 挑戦	今関信子	PHP研究所
				私はどこで生きて いけばいいの？	ローズマリー・ マカーニー	西村書店
				わたしのせいじゃ ないーせきにんにつ いて	レイフ・クリス チャンソン	岩崎書店
				ふくしまからき た子	松本猛・松本春 野	岩崎書店
				日本国憲法を口 語訳してみたら	塚田薫	幻冬舎
				憲法がわかる46のお 話 檻の中のライ オン	椋 大樹	かもがわ出版
				今、世界はあぶ ないのか？ ①争いと戦争／ ②難民と移民／ ③貧困と飢餓／ ④差別と偏見 (全4巻、評論社)	文：ルイーザ・ スピルズベリー 訳：大山泉	評論社

○「平和に関する視聴覚教材」

	タイトル	時間	内容	備考
アニメ	ピカドン	DVD 10分	被爆者の手記と絵をもとに、セリフの無い物語の中で原爆投下の瞬間をリアルに描いた作品。	1978年
アニメ	つるにのって ～とも子の冒険～	DVD 27分	被爆した少女サダコと友だちになったとも子を通して原爆の悲惨さと平和への思いを描いた作品。	1993年 虫プロダクションKK
アニメ	はだしのゲン1・2	DVD 80分	原子爆弾はとてつもない破壊力で広島の人々を地獄の底に突き落とし、ゲンは父・姉・弟を失う。生き残ったゲンは母とともに敗戦後の広島でたくましく生きていく。	1983年 1986年 ジェネオンエンタテインメント
アニメ	夏服の少女たち	DVD 30分	原爆死した少女たちの物語と、原爆でボロボロに燃えた少女たちの夏服を今なお形見として守り続けている年老いた親たちの忘れる事のできない原爆の悲劇を描いた作品。	1989年 NHK エンタープライズ
アニメ	ヒロシマに一番電車が走った	DVD 30分	原爆投下の3日後、原爆に傷つきながらも生き残った人々のために、電車に乗り込んだ少女たちの姿を描いた作品。	1994年 NHK エンタープライズ
アニメ	うしろの正面だあれ	DVD 90分	東京大空襲によって家族を失った少女が自立していく姿を描いた作品。海老名香葉子原作	1991年
アニメ	かんからさんしん	78分	沖縄戦で13歳の少年マサは戦地へ向かう父の三線を預かり、必死に母と妹を守ろうとする。ついに米軍が上陸…。	1989年
アニメ	クロがいた夏	67分	戦時中、小学生伸子は子猫を助け、クロと名付ける。しかし、戦争の脅威が迫り…。	1990年
アニメ	伸ちゃんの三輪車	27分	8月6日の朝、ピカッと空が光り、三輪車に乗って遊んでいた3歳の伸ちゃんの夢が一瞬にして無くなりました。	1990年
アニメ	まっ黒なおべんとう	49分	終戦間際の広島、建物疎開に出かけた中学1年生のしげる君は原爆投下後、真っ黒に焦げた弁当箱を抱えるような姿で発見されました。	1990年
アニメ	火垂るの墓	DVD・BD 89分	太平洋戦争末期、空襲で親も家も失った清太と節子の兄妹は、親戚に邪魔者扱いされ二人きりで暮らすこととなる。	1988年 ワーナーホームビデオ
アニメ	この世界の片隅に	DVD・BD 129分	太平洋戦争中の広島・呉を舞台に、激化していく戦時下で大切なものを失いながらも、日々を大切に前を向いて生きていく女性 ずずの姿を描く。	2016年 この史代原作 バンダイビジュアル
アニメ	ぼくは孫悟空	DVD 70分	戦争のため治虫は人目を忍んでマンガを描いていた。そんな治虫を励ましていた岡本京子も空襲で被災してしまう。手塚治虫の自伝的アニメ	1989年 パイオニアLDC
アニメ	ジュノー	DVD 63分	戦争という悲惨な現実を目の当たりにしながらお、不屈の精神で立ちあがり、戦火に苦しむ人々に惜しむことなく愛の手を差し伸べたジュノー博士。	問合せ先： ジュノー政策委員会 (広島市東区牛田早稲田1-6-3)
アニメ カラー	はだしのゲンが伝えたいこと	DVD 32分	漫画家中沢啓治が自らの被爆体験と、命の大切さや家族への思いを伝える。子どもたちへ贈る平和へのメッセージ。	2011年 シグロ/トモコココーポレーション
アニメ カラー	命の水～ひろしま水道物語	DVD 23分	原爆投下の日、やけどを負いながらも、浄水場のポンプを復旧し水を送り続けた一人の水道部職員を描いた物語。	問合せ先： 広島市水道局企画総務課 (082)511-6806
映画	夏休みの地図	DVD	小学5年の田辺健斗は夏休みの宿題「街の地	2013年

		96分	図」を描くために、街中を駆け巡り、被爆体験、戦後復興、駅前再開発、家族の歩みなど、これまで知らなかった「ひろしま」を発見し、ジブンだけの地図を描いていく。	東映ビデオ
映画	夕風の街 桜の国	DVD 118分	復興が進む広島で、原爆で自分が生き残った罪悪感をもつ平野皆実はなかなか幸せに飛び込んでいけない。50年後、七波は父旭のあとをつけて広島に行きつく。そこで家族や自分のルーツを見つめることとなる。	2007年 この史代原作
ドラマ	広島昭和20年 8月6日	DVD 144分	広島の街で明日の平和を信じながら懸命に生きた姉弟の、1945年7月16日から8月6日までの20日間の物語。	2006年 TBS バップ
ドラマ	さとうきび畑の唄	DVD 154分	日本で唯一一般住民が巻き込まれた地上戦が行われた沖縄。多くの一般市民が犠牲となったその土地に生きたその男は希望を捨てず、家族のため明るく生き抜こうとした。	2003年 TBS ビクターエンター テイメント
ドラマ	鬼太郎が見た玉砕 ～水木しげるの戦争～	DVD 89分	1943年ニューギニアのラバウルで、「総員」が「玉砕」への道に向かわざるをえなかった理不尽な出来事。水木しげるが自らの戦争体験を漫画に描こうとする。	2008年 NHK エンタープ ライズ ポニーキャニオン
映画	父と暮らせば	DVD 99分	原爆が投下された3年後の広島。愛する人々を原爆で失い、自分が生き残ったことへの負い目を感じている美津江は恋心を抑えて生きていた。そこへ父の竹造が現れる。	2004年 バンダイビジュ アル
映画	母と暮らせば	DVD 130分	長崎で助産婦をして暮らす伸子の前に、3年前に原爆で亡くしたはずの息子 浩二がひょっこり現れる。そして二人の奇妙な生活が始まった。	2015年 松竹
映画	出口のない海	DVD 121分	1945年、1隻の潜水艦が、敵艦の攻撃を避けながら海中を進んでいた。最後の秘密兵器「回天」に乗り込み、敵艦に激突するのが彼らの任務だった。	2006年 松竹 ポニーキャニオン
映画	杉原千畝	DVD 139分	第二次世界大戦下、杉原千畝は外交官として赴任していたリトアニアで、ナチスの迫害から逃れてきたユダヤ難民に、日本通過ビザを発給し6000人もの命を救った。	2015年 ポニーキャニオン
映画	バンクーバーの朝日	DVD 133分	1900年代初頭、多くの日本人が新天地を夢見てカナダへと渡った。差別、過酷な肉体労働、貧困といった厳しい現実の中で日本人街に「バンクーバーの朝日」という野球チームが生まれ、一条の光となっていく。	2014年 フジテレビジョン 東宝
映画	黒い雨	DVD 123分	一瞬の閃光、暗雲から垂れる大粒の黒い雨…。あの日から5年。あの日、黒い雨を浴びた矢須子の人生は、黒い雨に弄ばれるかのように狂わされていく。ついに矢須子の身にも原爆症の兆しが表れて…。	1989年 東北新社
映画	あゝひめゆりの塔	DVD 125分	太平洋戦争末期の沖縄で、軍に協力を余儀なくされた学徒たち。ひめゆり部隊として散って逝った乙女たち、戦争の悲惨さを描く。	1968年 日活
映画	ひろしま	DVD 104分	白血病で倒れたある高校の女子生徒みち子が、原爆が投下された1945年8月6日の朝からこれまでのことを思い出す。	1953年 紀伊國屋書店
ドキュメン タリー	ヒロシマ ナガサキ	DVD 86分	14人の被曝者と4人の原爆投下に関与したアメリカ人の証言を軸に、25年の歳月をかけて完成させたヒロシマ・ナガサキの真実。	2007年 マクザム

ドキュメンタリー	NHK スペシャル ドキュメント太平洋戦争	DVD6 枚 315 分	ターニングポイントとなった戦局や出来事から日本の敗因を徹底検証して歴史の教訓を探る。	1992～1993 年 NHK エンタープライズ
ドキュメンタリー	NHK スペシャル 映像の世紀	DVD11 枚 812 分	激動の 20 世紀、世界中に保存されている映像記録を発掘、収集、最構成したドキュメンタリーシリーズ。	2015 年 NHK エンタープライズ
ドキュメンタリー	人間をかえせ	DVD 20 分	10 フィート映画運動によってアメリカから入手し、子供たちの世界に被爆の記録を贈る会映画制作委員会が製作したドキュメンタリー映画。	1982 年 平和博物館を創る会
ドキュメンタリー	予言	DVD 43 分	10 フィート映画運動によってアメリカから入手し、被爆者の惨状を世界の人々に知らせるために作られたドキュメンタリー映画。	1982 年 平和博物館を創る会
ドキュメンタリー	歴史 核狂乱の時代	DVD 116 分	原爆の製造と実戦使用が人類にもたらすものは？ 10 フィート運動映画第 3 作	平和博物館を創る会
ドキュメンタリー	戦争(子どもたちの遺言)	DVD 40 分	10 フィート運動映画第 4 作	平和博物館を創る会
資料	ピース アーカイヴス 平和ミュージアム	DVD 35 分	ピースマシンの旅編 猫のポーポキが案内する 資料映像	立命館大学国際平和ミュージアム監修/岩波書店
資料	ピース アーカイヴス ヒロシマ・ナガサキ	DVD 30 分	ピースマシンの旅 ヒロシマ・ナガサキ編 猫のポーポキが案内する原爆被害と核をめぐる状況 資料映像 原爆災害/ヒロシマ・ナガサキ	立命館大学国際平和ミュージアム監修/岩波書店
資料	ピース アーカイヴス オキナワ	DVD 30 分	ピースマシンの旅 オキナワ編 猫のポーポキが案内するオキナワの過去と現在 資料映像 沖縄戦・GAMA・米軍演習(辺野古)	立命館大学国際平和ミュージアム監修/岩波書店
資料	ピース アーカイヴス 東京・ゲルニカ・重慶	DVD 30 分	ピースマシンの旅 東京・ゲルニカ・重慶 猫のポーポキが案内する空襲の歴史 資料映像 空襲/空襲体験	立命館大学国際平和ミュージアム監修/岩波書店
映画	アンネの日記	DVD 180 分	ナチスが徹底的にユダヤ人を迫害する中で、せまい屋根裏部屋にひっそり隠れ住みながら、なお人間の良心を信じ、15 歳で短い人生を閉じたアンネ・フランク。	1959 年 20 世紀フォックス
映画	少年義勇兵	DVD 123 分	第二次世界大戦中、タイ南部に日本軍が上陸。これに応戦したのが 14～17 歳の少年兵たち。知られざる歴史と少年たちの青春の日々を描く。	2000 年 パイオニア CD 株式会社
映画	縞模様のパジャマの少年	DVD 94 分	第二次大戦下のドイツで、ナチス将校の父の昇進により一家で引っ越してきた 8 歳のブルーノ。森の奥へと探検に出て、フェンスの向こう側に住むシュムールと出会う。やがて…。	2008 年 ウォルトディズニー・スタジオジャパン
映画	シンドラーのリスト	DVD 195 分	1939 年、野心家でナチス党員のオスカー・シンドラーは軍需工場で成功を収めるが、ユダヤ人が強制収容所で残虐行為の犠牲となっていくのを目の当たりにして、ユダヤ人を助けようと、リスト作りを始める。	1993 年 ユニバーサルピクチャージャパン
ドラマ	バンド・オブ・ブラザーズ	DVD 全 10 話	第二次世界大戦中、ヨーロッパ戦線で米陸軍・第 101 空挺師団 506 連隊第 2 大隊の若者たちが体験した過酷な戦争の 3 年間の描いた実話に基づく物語。	2001 年 ワーナーホームビデオ
ドラマ	ザ・パシフィック	DVD 全 10 話	第二次世界大戦の太平洋戦線を舞台に、1942 年のガダルカナルの戦闘から 1945 年の沖縄線に至	2010 年 ワーナーホーム

			るまでの戦いを米軍海兵隊の視点から描く。「戦争」が人間から何を奪うかを真に問う。	ムビデオ
ドキュメンタリー	NHK スペシャル アニメドキュメント あの日、僕らは戦場で	DVD 72分	沖縄北部のジャングルで米軍と戦った当時 14 歳から 17 歳の少年兵たちが、戦争に利用されていた歴史をアニメ+ドキュメントで伝える。	2015 年 NHK エンタープライズ

※毎年8月6日、9日およびその前後に、戦争や原爆に関連する TV 番組が放映されるので見るようにしましょう。

## ○「平和教材としての楽曲」

### (1) 直接的平和教材

	曲名	作詞・作曲	解説
1	原爆を許すまじ	作詞：浅田石二 作曲：木下航二	1955 年 8 月 6 日、第 1 回原水爆禁止世界大会で 3 万人の湧き上がる歌声で感動的に大会を盛り上げた。その後、地域や学校で、全国に歌い継がれた。この歌を歌いきる時、原爆を糾弾し、人類生存のために努力する強い心をもつことが出来る。
2	青い空は	作詞：小森香子 作曲：大西 進	1971 年、第 17 回原水爆禁止世界大会に向けた創作募集で第 1 位となった曲。詩にとっても自然にメロディーがつけられており、幼児を含む多くの子ども達に愛唱されてきている。
3	夾竹桃のうた	作詞：藤本 洋 作曲：大西 進	1969 年、第 15 回原水禁世界大会で発表されて以来、沖縄返還運動でも歌われた歌で、曲は明るくのびのびとしている。
4	死んだ女の子	作詞：ジム・ヒクメット 訳詞：飯塚 広 作曲：木下航二	1956 年、第 2 回原水禁世界大会で歌われた。久保山愛吉さんの死を悼み、トルコの詩人ナジム・ヒクメットの詩が日本に届き、大会に向けて作曲された。
5	にのしま	作詞：源田えり 作曲：大西 進	1974 年、第 20 回原水禁世界大会で、「似島少年少女のつどい」が開催された。参加した源田えりさんの作文や詩が構成詩「にのしま」として作曲された。その中の一曲で 1975 年に発表された。
6	明日への伝言	作詞：山川啓介 作曲：いずみたく	1978 年、「広島・長崎一原子爆弾の記録」という写真集にソノシートとして折り込まれ、発表された。その後、10 フィート運動による映画「人間をかえせ」のテーマ音楽となり、多くの学校や職場に感動的に広まっていった。
7	とべよ鳩よ	作詞：マトウフスキー 訳詞：日本のうたごえ代表团 作曲：ドナエフスキー	1957 年、モスクワで「第 6 回世界青年・学生平和友好祭」が開かれ、ソ連（現ロシア）の青年・学生によって歌われた。その時、日本の代表団が持ち帰り、その後の原水禁大会で歌われ、各地の学校に広まっていった。
8	さくらよ	作詞：山本奈美 作曲：山本奈美	広島市役所に、他の桜より 1 週間早く咲く 3 本の桜の木がある。惨禍を見届け、自らの身を焼きながら生き続けている。その桜を歌った、市立保育園の保育士さんの優しさと強さに満ちた作品である。
9	ひびけ ひろがれ	作詞：丸山亜季 作曲：丸山亜季	1982 年 8 月 5 日、高校生平和ゼミナールの「原爆犠牲ヒロシマの碑」が建立され、その除幕式が行われた。その式典の音楽を丸山亜季さんが全面的に作曲され、高校生によってこの曲が発表された。
10	折鶴のとぶ日	作詞：小森香子 作曲：浜名政昭	1983 年、チェコ少年少女合唱団演奏会の中で、やまびこ少年少女合唱団の演奏、作曲者自身の指揮により初演された。佐々木禎子を歌った曲で、核兵器廃絶の願いに満ちた曲である。
11	川面に	作詞：藤本 洋 作曲：いずみたく	1971 年、中央合唱団により発表された。8 月 6 日、広島の川に無数に流される灯ろうを通して、平和への願いを歌っている。

12	ひろしま平和の歌	作詞：重園賛雄 作曲：山本 秀	1947年8月、第1回広島平和記念式典（平和祭）が開かれた。この曲は式典に向け、広島平和協会が制定した曲である。以後、今日まで広島市民により歌い継がれてきている。
13	生命の木、空へ	作詞：林 光 作曲：林 光	作曲家林光の晩年の貴重な1作である。過去をふまえて、命の未来を歌う曲。①木は空を ②なぜ？ ③天の火 ④道の歌 ⑤敗戦の子ども ⑥あらゆるもののなかに
14	折り鶴	作詞：梅原司平 作曲：梅原司平	1982年、被爆者団体の記念コンサートの際に創作された。職場でも学校でも、梅原司平の歌は、人々の心を次々と捉えていく。中でもこの歌は、集会でも授業でも保育園でも、よく歌われている。
15	ヒロシマのある国で	作詞：山本さとし 作曲：山本さとし	1983年、被爆者と話したことをモチーフに、「若者のエネルギーを燃焼させ、感性的にもびったりした歌を」と思って創作したと作者は語っている。
16	アオギリのうた	作詞：森光七彩 作曲：森光七彩 英語バージョン： 守本浩樹	2000年、広島市はミレニアム記念事業として「広島之歌」を公募。915点のうち広島市立千田小学校3年生森光七彩さんが受賞した、グランプリ受賞作品である。作者が、校庭にある「被爆アオギリ二世」について学んだ一環で平和公園を訪れたときの思いを表現している。
17	東京大空襲	作詞：山川啓介 門倉さとし 作曲：いずみたく	①炎の夜 ②母たちそして子どもたち ③焼跡の結婚式 ④無人の時計屋 ⑤涙のあと ⑥さきちゃん ⑦おしっこ の唄 ⑧焼けた防空頭巾 ⑨昔を語ったそのあと、で構成。
18	ヒロシマの少女の折鶴 (Paper Crane)	作詞 ヤ林ラン・イハ 作曲 ダリザフ・ダツニヤム	モンゴル人インヘさんが、日本人留学生から禎子の話を聞きこの曲が生まれた。1979年、モンゴルの平和祭でグランプリ受賞。名古屋音楽高校に留学した少女オユンナさん（当時18歳）が、世羅郡伊尾小学校や、NHK紅白歌合戦に出場し、日本にこの歌を紹介。学校現場でも歌われるようになった。広島平和教育研究所の「アジアふれあいブック」にとりあげている。
19	歌劇「沖縄」プロローグ (序奏と開幕の大合唱)	台本：歌劇沖縄台本 グループ 作曲：歌劇沖縄作曲 グループ	1955年3月11日朝、突然米軍上陸。伊江島の6割の土地を強制接収した。それから11年間にわたる伊江島の農民の土地闘争を描いた歌劇の序幕で歌われる大合唱。沖縄民謡が盛りこまれている。
20	合唱と朗読による「おこ りじぞう」	作詞：山口勇子 作曲：高田龍治	原爆投下により、幼い女の子の命が果てる様子を目撃した地蔵の怒りを通して核兵器の非人道性を訴える原作を一曲にまとめたもの。合唱、朗読、台詞が効果的に構成されている。
21	みんなの一步	作詞：江種宏治 作曲：高田龍治	1995年、「第44回作文教育全国大会」広島で開催。大会中、テーマ音楽として歌われ、参加者が各地に持ち帰った。子ども達が、黒い炭となつてころがっていたという本川小学校の先生だった作詞者が、その校庭の土の下で焼かれ、力強く芽吹き、被爆樹木として成長した「にわうるし」の木をとりあげている。

## (2) 芸術的一般教材

	曲名	作詞・作曲	解説・内容
1	森は生きている	作詞：広渡常敏 作曲：林 光	この曲は、林光、1977年の作曲。しかし、この曲が生まれる源流をさぐると、1954年に初演されたマルシャーク原作、湯浅芳子訳、林光作曲の劇音楽「森は生きている」の初演にある。その後、マルシャークが書かなかった劇中歌を書き加えていく中で生まれた曲である。作詞は「広渡」となっている。
2	指輪の呪文の歌	作詞：マルシャーク 訳詞：湯浅芳子 作曲：林 光	戯曲「森は生きている」の原題は「十二の月」だったが、訳者湯浅芳子さんによって「森は生きている」と見事に移しかえられた。わがままな女王が、マツユキソウが今すぐ見たいと言いついたため、みなし子の娘が雪の森に入り、十二の月たちの呪文で雪が消え、マツユキソウが顔を出した。
3	一瞬の「今」を	作詞：林 光 作曲：林 光	劇音楽「森は生きている」の上演が成功していく中で、書き加えられた曲の一つ。月たちが呪文をとこなると、ものすごい早さで季節がめぐり、マツユキソウが顔を出した。その瞬間、娘は、マツユキソウをかごいっぱい。歌う子ども達の喜びに満ちた顔が浮かぶ。
4	十二月の歌	作詞：マルシャーク 訳詞：湯浅芳子 作曲：林 光	劇音楽「森は生きている」初演の時から曲で、作曲者自身、今日、初めて聞いた歌を歌いながら帰っていく小さな観客に励まされ、音楽を一生の仕事にしようという覚悟を決めたと言っておられる。十二月の精たちが、たき火を囲んで歌う劇中で最も重要な歌である。
5	魔法の鈴	作詞：シカネーダー 訳詞：伊藤武雄・林光 作曲：モーツァルト	モーツァルトの歌劇「魔笛」の中で歌われる歌。どこからともなく聞こえてくる不思議な音色に、怒りも憎しみも消え、誰でも楽しくなると鈴の音を讃える歌。
6	鳥さしパパゲーノ (おいらはちょっと)	作詞：シカネーダー 訳詞：林 光 作曲：モーツァルト	歌劇「魔笛」の中の歌。鳥刺し（鳥を捕まえることが生業）のパパゲーノが、自分の職業についてユーモラスに説明する歌。
7	ます	作詞：シューベルト 訳詞：林 光 作曲：シューベルト	魚を釣り上げようとする漁師の仕業に対する憎しみと、魚に対する同情の気持ちを表す旋律と伴奏は、曲の進むにつれて劇的な頂点を作っていく。ピアノ五重奏曲第4楽章の変奏曲主題となっている。
8	チポリーノの冒険	作詞：木村次郎 作曲：丸山亜季	玉ねぎ坊やの冒険物語「チポリーノの冒険」（ジャンニ・ロダー二作）を歌にしたもの。畑の仲間と自由を求めて広い世界に旅に出ようと元気はつらつとした歌。
9	たんぽぽひらいた	作詞：こばやしけいこ 作曲：丸山亜季	たんぽぽが咲いた様子を表す短い歌。春の訪れを感じさせる歌。手振りをつけて歌う。
10	春へのあこがれ	作詞：オフェルバック 訳詞：林 光 作曲：モーツァルト	歌詞は童話集「フリッツヒェンの歌」からの引用。子ども用の歌として作曲。早く花が咲き鳥が鳴いて欲しいと春の訪れを待ちわびる純真無垢な子どもの心情を歌う。
11	ミューズの子	作詞：ゲーテ 訳詞：青山爽 作曲：シューベルト	ギリシャ神話の女神、芸術を司るミューズが、お気に入りの子に翼をつけて、音楽の喜びを野山に満たしていくリズムカルな歌。
12	狩人の合唱	訳詞：林 光 作曲：ウェーバー	オペラ「魔弾の射手」の中の射撃大会の場面で歌われる合唱曲。狩りの楽しさを高らかに歌う。
13	農夫は早起き	作詞：ヴァン・スガート 訳詞：林 光 作曲：ハイドン	オラトリオ「四季」より。農夫が、早起きをして種をまき、作物を育てる様子を表した軽快な歌。
14	夏の樹	作詞：丸山亜季 作曲：林 光	たくましく成長する真夏の樹のように、我らも命を輝かせ育つようにという歌。
15	ブルッキーのひつじ	作詞：ゴフスタイン 訳詞：谷川俊太郎	同名の絵本を歌にしたもの。子羊に歌や本読みを教える少年と羊との心温まる交流の歌。

		作曲：林 光	
16	わが想い風になり	作詞：木村次郎 作曲：丸山亜季	沖縄を舞台とした木村次郎の再創造作品「わらしべ王子」の中にある 5 曲のうちの一つ。二人のわらしが、ふるさとの島をめざして海を渡る様子を表した歌。
17	木はふるえる	作詞：木島 始 作曲：工藤吉郎	ハンガリーの建築家で画家のジョールジュ・レホツキーの描いた絵本「木のうた」に詩と曲をつけた歌の一つ。
18	年輪	作詞：木島 始 作曲：工藤吉郎	同上。他に、「木の実、種、白一色、はだかの木、ぬくもり、ふしぎ、風が光る、島のこえ、夢、木に聞く」がある。
19	どこへ（いずこへ）	作詞：ミュラー 訳詞：林 光 作曲：シューベルト	歌曲集「美しき水車小屋の娘」の第 2 曲。メロディーも、水の流れを描く伴奏も、すがすがしい美しさに満ちている。小川に語りかけ、旅をする若者のわくわくする姿を歌い上げている曲である。
20	グローリア	作詞：久野静夫 作曲：モーツァルト 編曲：市川都志春	キリスト教ミサ典礼のための楽曲の中の一つ。神への栄光を讃える歌。中学校の音楽の教科書に掲載。
21	大地賛頌	作詞：大木惇夫 作曲：佐藤 真	「混声合唱とオーケストラのためのカンタータ『土の歌』」の終曲。原爆や戦争への怒りを表現した後に、この終曲で母なる平和な大地を讃える歌。
22	大きなけやきのき	作詞：谷川俊太郎 作曲：工藤吉郎	野原の真ん中にたくましく立つ一本のけやきに、親しみをこめた歌。
23	伝説の広場の歌	作詞：林 光 作曲：林 光	宮沢賢治作「ポラーノの広場」を歌にしたもの。かつては、人々の憩いの場であった広場に思いを寄せる歌。
24	道	作詞：斎藤喜博 作曲：丸山亜季	卒業式などでも歌われている歌。群馬県板倉南小学校の校歌となっている。
25	あれののばら（野バラ）	作詞：ゲーテ 訳詞：林 光 作曲：シューベルト	シューベルトは 18 歳の時、ゲーテの詩による劇的な「魔王」と、このやさしい「野バラ」を作曲した。古めかしい優雅な詩ではなく、子ども達の心情に沿い、詩の本質をついた訳詞者の新鮮な歌詞は、子ども達の深い共感をよんでいる。
26	てんとう虫	訳詞：林 光 作曲：シューマン	シューマン作「子どものための歌曲」第 13 曲。子どもがてんとう虫に語りかける童心あふれる無邪気で清らかな歌。
27	ホップステップジャンプくん	作詞：大井数雄 作曲：丸山亜季	元気よく駆けたり跳んだりする様子の歌。リズム運動用の歌として活用される。
28	はずむよはずむよ	作詞：大井数雄 作曲：丸山亜季	リズムカルに跳んだり駆けたりする様子の歌。リズム運動用の歌として活用される。
29	ふるさとのうた	作詞：木村次郎 作曲：丸山亜季	山、川、雲、風などふるさとのすばらしい自然を讃える歌。
30	たび（さすらい）	作詞：ミュラー 訳詞：林 光 作曲：シューベルト	粉ひきの若者が旅に出て、ある水車小屋に雇われ、その娘と恋をし、ついに捨てられるという、シューベルトの最初の歌曲集「美しき水車小屋の娘」の第 1 曲である。軽快に歌いながら旅立つというこの曲のリズムは、子ども達の心をとらえる。
31	春の歌	作詞：ゲーテ 編訳：林 光 作曲：ベートーベン	光に満ち喜びにあふれる世界を讃えるとともに、春を迎え新しい門出において、喜びも悩みも分け合って、人類は前に進もうと、理想を高らかに歌う歌。
32	ああ もみの木	ドイツ民謡 訳詞：林 光	この曲は、ドイツのクリスマス民謡である。訳詞者は、古めかしい言葉ではなく、今、子ども達の心に響くように、たくましく立つもみの木に対する愛情を日本語で見事に表現し、子ども達の大好きな歌の一つにしている。
33	君を迎える日	作詞：津川圭一 作曲：バッハ	バッハの「農民カンタータ」の中の一曲。バッハ特有の伸び伸びとしたメロディーに見事に詩がつけられている。

34	ていーち  でいーる	沖縄わらべ歌 採譜：杉本信夫 編曲：林 光	沖縄方言の数え歌と考えられるが、歌の意味の詳細は不明。この歌詞は、「沖縄の民謡」(杉本信夫・新日本出版社)によるものである。
35	機関車のうた	作詞：保坂純子 作曲：丸山亜季	力強く走る蒸気機関車に「ぼく」を見立てて、自らの成長への意欲を歌う。
36	大きな石	作詞：斎藤喜博 作曲：丸山亜季	斎藤喜博の、群馬県島小学校校長時代の教育実践の中で生まれた歌。子どもたちがリズムに乗って進んでいく姿は、実にほほえましい。
37	わたしのすきなこなひきさん	マザーグースより 訳詞：谷川俊太郎 作曲：林 光	顔も衣服も粉まみれになって懸命に働く粉ひきに対する愛を歌う歌。
38	子どもの国歌	作詞：B・ブレヒト 訳詞：高橋悠治 作曲：H・アイスラー	劇作家ブレヒトが、戦後のドイツ再生の願いを子どもに託した詩に曲をつけたもの。手を取り合っこの国をよくしていこうという希望に満ちた歌。
39	高きかかげよ	作詞：木村次郎 作曲：丸山亜季	合唱組曲「プロメテウスの火」の第8曲。プロメテウスが人類のために天界から盗んできた火を絶やさず燃やそうと高らかに歌う歌。
40	「モルダウ」より「河の歌」	作詞：林 光 作曲：スメタナ 編曲：林 光	交響詩「わが祖国」・第2曲「モルダウ」の曲に作詞。河の流れが次第に太く力強くなる様子を歌いながら、祖国チェコの独立を雄大な河の流れに例えている歌。
41	ポランの広場	作詞：宮沢賢治 作曲：丸山亜季	同名の物語「ポランの広場」の中で歌われる歌。ポランの広場で夏祭りが行われる様子を歌った歌。
42	告別	原詩：エドゥイン・カストロ 作詞：林 光 作曲：林 光	射殺されたニカラグア政治犯の詩「明日すべては変わるだろう息子よ」がもとになっている。

## ◎行ってみたい戦跡・記念碑・資料館 (P. 101~P. 102 のイラストマップ参照)

### 軍都廣嶋

1886年、広島鎮台が第五師団となり、1894年、日清戦争時には大本営①が広島城内に置られました。比治山の陸軍墓地②には明治以降の戦死者が葬られています。

### 軍港宇品③

日清戦争以後、ここから多くの兵士や物資を戦場に送り出しました。検査や消毒をする陸軍検疫所④が似島につくられ、歓迎の凱旋碑⑤もつくられました。軍用鉄道宇品線周辺には陸軍被服支廠⑥など軍需物資用倉庫が多くありました。

### 呉海軍鎮守府⑦

1889年海軍の基地として開庁し、海軍工廠では戦艦「大和」などが建造されました。海事歴史科学館（大和ミュージアム）⑧で当時の様子がわかります。海軍兵学校⑨、特攻兵器「蛟龍」の基地⑩も近くの島にありました。

### 砲台

明治以降、軍都廣嶋を守るため1899年芸予重砲兵隊がおかれ、瀬戸内海は要塞となりました。宮島⑪・大久野島⑫にその砲台跡が残っています。

### 大久野島

アジア太平洋戦争中、地図から消され、存在を隠されたこの島で多くの毒ガスがつけられました。毒ガス資料館⑬で当時の様子がわかります。貯蔵庫跡もあります。

### 地下壕

広島・呉周辺の宇品、海田、大浦、音戸、長郷⑭、広⑮、安浦などで、朝鮮から強制連行されたひとたちによって掘られました。

### 安野発電所⑯、王泊ダム⑰、高暮ダム⑱

中国人・朝鮮人の強制連行と強制労働によって中国山地にダムや発電所がつけられました。工事中の事故で多くの命が奪われました。

### 広島捕虜収容所第四分所（向島）

アメリカ、イギリスの捕虜216人が収容され、23人が亡くなりました。2002年、平和と友好を願って記念碑⑲がつけられました。

### 福山海軍航空隊⑳

航空隊員の養成訓練所でしたが、戦況が不利となると「神風特別攻撃隊・琴平水偵隊」が編成され、若者が大空に飛び立っていきました。

### 呉空襲㉑・福山空襲㉒

アメリカ軍による空襲は、日本全土で114か所にもものぼります。人権平和資料館㉓の福山空襲の資料からは、夜間無差別爆撃の恐ろしさが伝わってきます。空襲の回数が県内で最も多かった呉空襲では約2000人、福山空襲では355人の人が亡くなりました。

### 原爆投下

約14万人（推定）もの人々が亡くなりました。人類最初の原爆被害の実相（熱線・爆風・放射線）は原爆ドーム（旧産業奨励館）㉔、平和記念資料館㉕、本川小学校資料館㉖、袋町小学校資料館㉗、広島赤十字病院㉘や多くの被爆建造物・記念碑から学ぶことができます。「ノーモア ヒロシマ」「核廃絶」の願いが伝わってきます。

### ホロコースト記念館㉙

ナチスドイツの民族抹殺計画のためポーランドの収容所では600万人ものユダヤ人が殺されました。殺された人々の遺品が語りかけてきます。

### 三良坂平和美術館㉚

毎年夏には、戦争と平和について考える特別展が開催されます。

### 身近な戦跡・記念碑

皆さんの住んでいる地域にも慰霊碑、忠魂碑、戦没者の墓石などがあります。その由来や地域との関わりなど調べてみましょう。

慰霊碑…戦争で亡くなった人の霊を慰めたり、二度とこのようなことが無いよう戒めたりするために建立された記念碑。鎮魂碑ともいう。

忠魂碑…明治維新以降、戦争に出征し戦死した兵士の天皇への忠義を称えるために建立された記念碑。国家主義や軍国主義的な意図がある。



慰霊碑



忠魂碑

○行ってみたい戦跡・記念碑・資料館の所在地 (P. 97, P. 101~102 のイラストマップの数字と一致)

①	大本営跡	中区基町21	
①	第五師団司令本部跡	中区基町21	
①	陸軍歩兵第十一連隊石碑	中区基町21	
①	陸軍幼年学校門柱	中区基町21	
②	比治山 陸軍墓地	南区比治山公園	
⑤	陸軍検疫所跡・弾薬庫跡	広島市南区似島	
④	凱旋記念碑(平和記念碑)	南区宇品海岸3丁目11 海員会館前公園	
⑥	陸軍被服支廠(被爆建造物)	南区出汐2丁目-4-60	
⑨	旧海軍兵学校	江田島市江田島町	
⑩	特殊潜航艇 甲標的基地跡	呉市音戸町大浦崎	
	呉海軍工廠亀ヶ首発射場	呉市倉橋町	
⑭	長郷地下工場跡	呉市警固屋長	
	入船山記念館	呉市幸町4-6	0823-21-1037
⑦	旧呉鎮守府(現 海上自衛隊呉総監部)	呉市幸町8-1	
⑧	呉市海事歴史科学館	呉市宝町5-20	0823-25-3017
	海軍基地	呉市長迫町	
⑪	鷹ノ巣砲台跡	廿日市市宮島町	
⑬	大久野島毒ガス資料館	竹原市忠海町大久野島	0846-26-3036
⑮	第十一海軍航空廠の地下壕跡	呉市広町	
⑱	高暮ダム	庄原市高野町大字高暮	
⑰	安野発電所	山県郡安芸太田町坪野	
⑰	王泊ダム・慰霊塔・慰霊碑	(左岸)山県郡安芸太田町榎平山 (右岸)山県郡北広島町細見	
⑲	平和と友好の記念碑(時の翼)	尾道市向島町	
⑳	福山市海軍航空隊跡	福山市大門町津之下	
㉑	殉国の塔	呉市幸町入船山	
㉑	殉職者招魂碑	呉市二河町二河公園	
㉑	呉市戦災遭難者供養塔	呉市本町寺西児童公園	
㉒	戦災死没者慰霊の像(母子三人像)	福山市霞町1丁目-10-1(福山市中央公園)	
㉓	福山市人権平和資料館	福山市丸之内1丁目1-1	084-924-6789
㉔	原爆ドーム(旧産業奨励館)	中区大手町1丁目-10	

㉔	広島赤十字病院(被爆建造物 壁のみ)	中区千田町1丁目9-6	
㉕	広島平和記念資料館	中区中島町1-2	082-241-4004
㉖	袋町小学校平和資料館	中区袋町6-36	082-541-5345
㉗	本川小学校平和資料館	中区本川町1丁目-5-39	082-232-3431
㉘	ホロコースト記念館	福山市御幸町中津原815	084-955-8001
㉙	三良坂平和美術館	三次市三良坂町三良坂2825	0824-44-2749

# ゆってみよるヒロ



17 王治のム・風境塔と慰霊碑  
(安芸太田町)北広島町

16 広島発電所  
(安芸太田町)

11 鷹ノ巣の砲台跡(宮島町)

5 陸軍検疫所跡  
(似島)

8 呉市海事歴史科学館 江田島

9 旧海軍兵学校

7 旧呉鎮守府  
(現 海上自衛隊呉統監部)

15 第11海軍航空廠の  
地下壕跡(広島)

21 『呉空襲』  
・殉職者招魂碑  
・呉市戦災遭難者供養塔  
・殉国の塔

10 特殊潜航艇 甲標的の  
基地跡(大浦崎)

14 長郷地下工場跡(呉市警固屋町)

倉橋島

呉海軍工廠亀ヶ首発射場

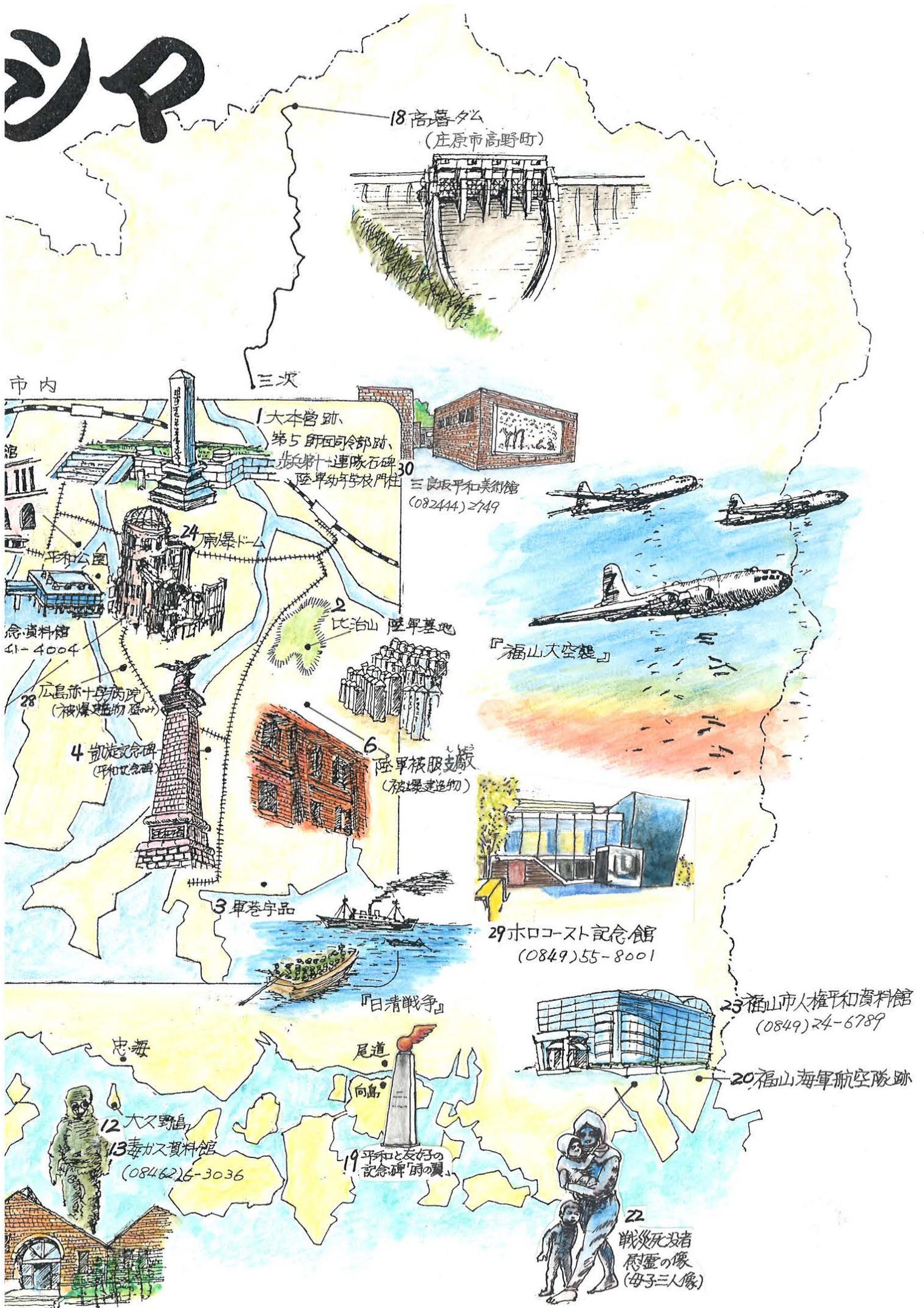
26 本川小学校  
平和資料

25 広島平和館  
(082) 2

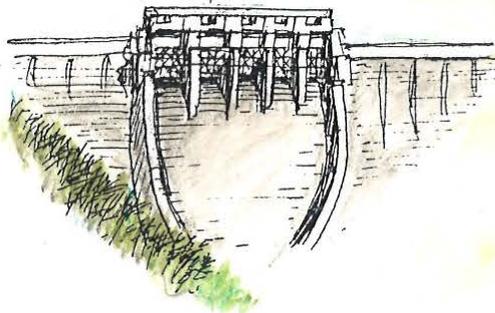
27 袋町小学校 平和資料館  
(082) 541-5345

『甲標的丁型 蛟龍』

# 福山

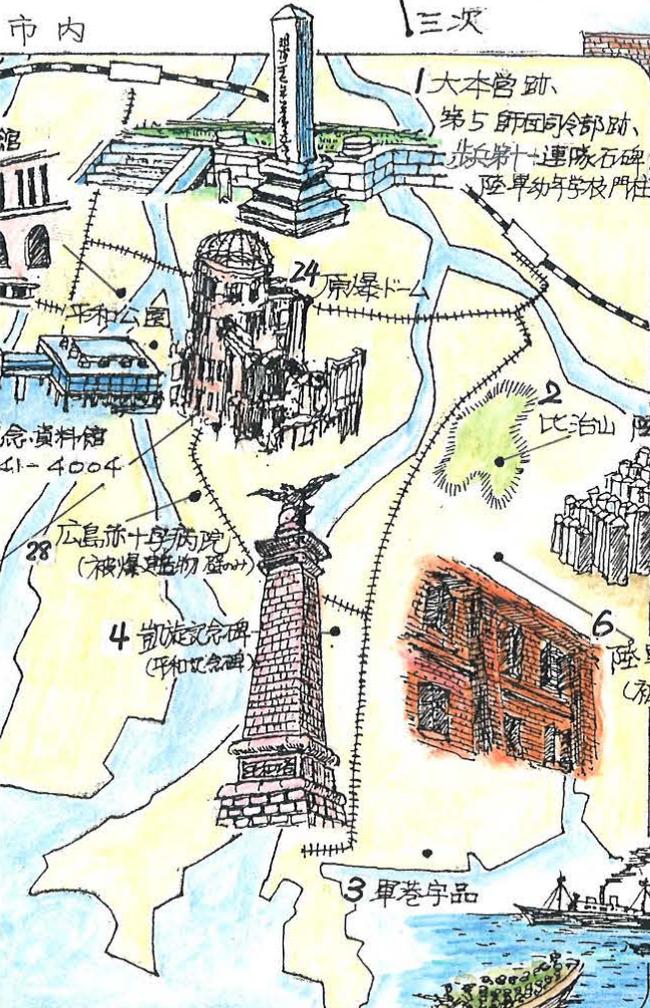


18 高橋ダム  
(庄原市高野町)



市内

三次



1 大本營跡、  
第5師団司令部跡、  
歩兵第十連隊石碑、  
陸軍幼年学校門柱

30 三良坂平和美術館  
(082444) 2749

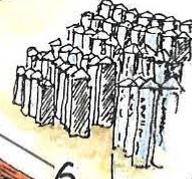
24 原爆ドーム

記念資料館  
41-4004

28 広島赤十字病院  
(被爆建築物)

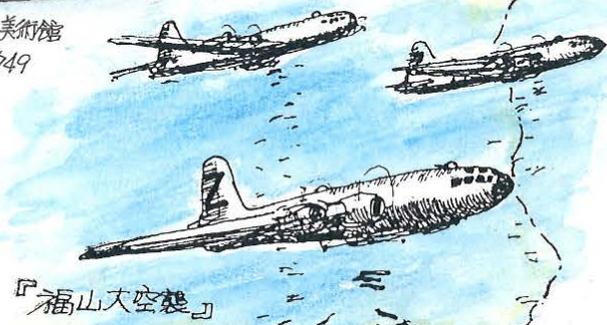
4 前線記念碑  
(平和記念碑)

2 比治山 陸軍基地



6 陸軍被服支隊  
(被爆建築物)

3 軍港宇品



『福山大空襲』

29 ホロコースト記念館  
(0849) 55-8001



『日清戦争』

忠海

尾道

向島



23 福山市人権平和資料館  
(0849) 24-6789

20 福山海軍航空隊跡

12 大久野島

13 毒ガス資料館  
(08462) 6-3036



19 平和と友好の  
記念碑「時の翼」



22 戦災死没者  
慰霊の像  
(母子三人像)

## ◎おわりに

本書は、これから平和学習を始めてみようと考えている教職員にとって、取り組みやすいテーマや資料を紹介しています。

一度に全てを実践することはむずかしいでしょう。朝の会や授業の初めに数分でもいいので、戦争や平和に関するニュースを紹介するのもいいでしょう。本書を活用して平和学習を実践する場合、1～2時間扱いの指導案の内容をきっちりやる必要もありません。学習内容や資料の一部だけでもいいのでやってみる事です。まず自分が関心があるテーマを選んで始めてみましょう。

本書は、戦争や原爆をはじめ、現代的課題である原発や核問題など幅広く教材や資料を収録しましたので、何か一つは関心もてるテーマや内容があると思います。自分ができそうなテーマから始めてみましょう。

平和学習を進めていくためには、戦争や原爆の認識を深めていくことが不可欠です。そのためには学習会やフィールドワークなどに積極的に参加していくことも大切です。学習することだけでなく、仲間と知り合うこともあるかもしれません。

多忙な中で、ゆとりの時間はあまりないかも知れませんが、時にはふらっと出かけて博物館や美術館に行ってみるのもいいかも知れません。何か発見したり、感動したりすることがあるでしょう。

これがきっかけとなって、「じゃあ平和学習をしてみようか」と思えるようになるかも知れません。とにかく何かをきっかけとして第一歩を踏み出すことが大切です。その時に、本書を開いてみて下さい。きっと役立つと思います。

2020年6月23日

広島平和教育研究所第1部門作成

## 今日から始める平和学習

編集・発行 広島平和教育研究所（第1部門）

〒732-0052 広島市東区光町2丁目8-32 エコード広島

TEL. 082-264-1751

FAX. 082-264-1757

E-mail [hipe@iris.ocn.ne.jp](mailto:hipe@iris.ocn.ne.jp)

WEB. <http://www.hipe.jp/>

発行日 2020年6月23日

— 複製・転載を禁ず —



